



発行 日本共産党 寝屋川市議員団 824-1181(内線2399) FAX 824-7760 Email:jcpnc@cc-net.or.jp No. 2518

太田 とおる 高柳2-49-2 TEL 826-1664 田中 ひさ子 国松町10-36 TEL 823-1714 中林 かずえ 宝町4-33 TEL 839-2289 中谷 光夫 高宮2-19-5 TEL 823-5947 松尾 信次 下木田町12-6 TEL 821-7427

上下水道使用料に消費税転嫁すべきでない 3月市議会 日本共産党がもとめる

国保料・介護保険料引き下げ 市長は選挙公約守るべき

19日3月定例会最終日、日本共産党は16議案中、10議案に賛成し6議案に反対しました。

松尾議員は、一般会計で太陽光パネルの本庁舎への設置や市内自治会集会所への設置補助、公立保育所の耐震診断・耐震補強設計の実施、住宅耐震化診断補助金等の拡大、非常用食糧の倍増と全小学校区への備蓄などについて評価しました。同時に、市の基本姿勢には多くの問題があるとして、改善点を含め指摘しました。以下その一部を紹介します。

◆ 市民生活を守る市の姿勢について、消費税の引き上げで市民の暮らしが困難になる中で、公共料金に消費税を転嫁しな

いこと、上下水道使用料への4月から消費税転嫁をやめること。国民健康保険料、介護保険料の引き下げなど市民最大の努力をおこない市長選挙公約の実現をもとめました。

の責任として、健康被害を訴える住民の相談にのり、実態を把握し、被害を解消する手だてをとることをもとめました。また、焼却と比べ2.4倍ものコストをかけている再商品化はやめ、廃プラは分別回収せず焼却すべきだと主張しました。

あ・ひ園

派遣職員継続と 担当ライン常駐を

あかつき・ひばり園については、療育水準をまもるために①継続して市職員を派遣すること、②担当ラインが園内に常駐すべきです。

育成に、市として責任をもつことをもとめました。すばる・北斗作業所内に開設予定の障害児舎のショートステイ施設については、医療機関との連携で、医療的ケアの必要な児童が入所できるようにもとめました。

保護者との 約束を守ること

本市で初めての幼保一体化施設である認定子ども園の開設については、「民営化して認定子ども園になっても、公立保育所と保育水準を守る」と保護者に約束したことを守ること

をもとめました。また、この間の公立保育所の民営化後の検証をおこなうこと、「公立保育所の保育水準を守る」立場で、保護者、関係者と十分協議すべきです。

視界

保育士不足が全国的な問題になっています。

仕事の割に賃金が低い、待遇が悪いことが要因だと言われている。寝屋川市の公立保育所の民営化の第1号となったA保育園では保育士が不足して4月からの保育が継続できず、3月に入っても心配さ



北河内4市廃プラ施設

法人職員が 4月初めてこどもと接することにならないように



市立あかつき・ひばり園

あ・ひ園 検討会

あかつき・ひばり園の指定管理

保護者が最後まで訴え

18日、第16回あかつき・ひばり園の運営形態の見直し等検討会が開かれました。

市は、法人職員の確保については、看護師2人が内定したと報告しました。市費を使つての法

人職員への事前引き継ぎについては、前回の検討会で保護者から、安心できる引き継ぎ計画を明らかに

にしてほしいとの要望がありました。しかし、当日出された資料では、検討会で保護者に示した

引き継ぎ内容について、どこまでできているのかがわからない内容でした。

料育水準に責任をもつ

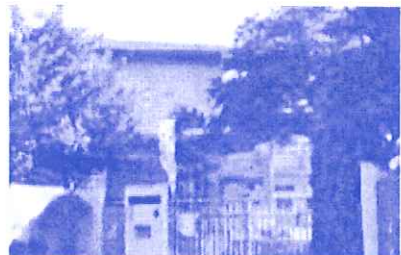
市担当ラインは常駐を

法人の看護師2人のうち1人については、子どもたちがいる間には園に来れない可能性が高いとの市の報告に対して、「子どもたちがいる春休みまでに、1回でもいいので子どもの中に入って空気を知ってほしい」「健常児とは違うので4

月になって初めて子どもに会うのではなく、事前に来てほしい」「20日の卒園式もいれてあと2日しかない」などの意見が出されました。

また、保護者から「事前引き継ぎをちゃんとこなうから大丈夫だと言ったのに、これでは不安になる」などの意見も出ました。

池田幼稚園 最後の卒園式



20日小雨の中、市立池田幼稚園の第39回卒園式がおこなわれました。池田幼稚園は認定子ども園の開設のために今年度で廃止されます。敷地内に認定子ども園の園舎建設中の

ため今年度は園庭が半分しか使えませんでした。3000人を超える子どもたちを卒園させた園舎は4月から解体されます。地域の子育て施設としての宝でした。

公契約法に関する意見書採択

3月議会では、公契約における賃金・労働条件の確保をもとめる意見書が採択されました。大阪建設労働組合

寝屋川支部の要請に応えたもので、公共事業などに携わる労働者の賃金などを適正に確保するための「公契約法」の制定

をもとめるものです。他にウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充をもとめる意見書など4件が採択されました。

議員日誌



中かず林

Uさんのお宅でおよつをいただきました。きな粉とすりごまを混ぜたカスピ海ヨーグルトと、毎日2粒食べるというアーモンドとカボチャの種をいただきました。

アーモンドはビタミンEが豊富で、血管や肌などの老化を防止し、生活習慣病の予防に効果があり、若返りのビタミンとも呼ばれています。Uさん(67歳)の顔

はつやつやで歩き方はスタスタと身軽です。彼女は、食材を大切にしています。手作りヨーグルトは種を一滴も無駄にしませんし、カボチャの種は料理に使ったものです。5人の子どもを育てて現在も働き続けてとてもたくましい人です。彼女にならってカボチャの種に挑戦していきます。